

令和4年度 第1回柏原市総合教育会議議事録

日 時	令和4年11月30日(水) 午後3時から午後3時30分
場 所	大会議室(本館4階)
出 席 者	(柏原市総合教育会議構成員) ○市長 富宅 正浩(議長) ○教育委員会教育長 新子 寿一 ○教育委員会教育長職務代理者 田中 保和 ○教育委員会委員 近藤 温子 ○教育委員会委員 西村 弥生子 ○教育委員会委員 太田 貴之
欠 席 者	○なし
傍 聴 者	○1名
関 係 者	○副市長 松井 久尚 ○政策推進部長 市川 信行 ○政策推進部総合政策監 小林 一裕 ○教育部長 福島 潔 ○教育部教育監 中平 好美 ○教育部教育総務課長 栗田 聖子 ○教育部教育総務課課長補佐 塩谷 行由 ○教育部スポーツ推進課長 磯部 賢二 ○教育部指導課長 小室 吉昭 ○教育部図書館長 東野 泰彦
事 務 局	○政策推進部企画調整課長 榎内 秀夫 ○政策推進部企画調整課主任 藤井 智恵
会 議 次 第	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 学校施設整備について (2) 柏原市スポーツ推進について (3) 恩智川多目的遊水地について (4) 電子図書導入の現状について (5) 学力向上の取り組みについて (6) 部活動の地域移行について (7) その他 4 閉会

議 事

<p>(事務局)</p>	<p>【1 開会】</p> <p>只今から、令和4年度第1回柏原市総合教育会議を開催いたします。</p> <p>皆様には、ご多忙の折にもかかわらず、ご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>私は、本日の司会を務めます柏原市政策推進部企画調整課の榎内です。よろしくお願いいたします。以後、着座にて失礼いたします。</p> <p>それでは、早速会議を進めさせていただきます。</p> <p>本会議は、柏原市総合教育会議運営要綱第3条第4項にて規定しております開催要件、「市長及び教育長等のうち1名以上の出席による」を満たしておりますので、本会議が成立しておりますことをここで報告いたします。</p> <p>それでは、会議の開催にあたりまして、富宅市長よりごあいさつをお願いいたします。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>【2 市長あいさつ】</p> <p>皆様、改めましてこんにちは。柏原市長、富宅でございます。</p> <p>本日は、令和4年度第1回柏原市総合教育会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>また、平素は柏原市の教育環境、あるいは教育の充実にご尽力いただきまして、重ねて御礼申し上げます。本当にありがとうございます。</p> <p>さて、ここ数年、新型コロナの話もよくさせていただいておりますが、徐々に新しい生活様式も定着しているのかなと思います。その中で教育現場というのは本当に大変な思いをしていただいているのかと思われませんが、教育委員の皆様をはじめ、教育委員会、教職員の皆様には子ども達が安心して学校生活を送れるよう、日々ご尽力いただき感謝しかございません。本当にありがとうございます。</p> <p>また、市民の皆様の生涯にわたる学びの機会の提供、生涯学習、スポーツの推進についても、ご協力いただきありがとうございます。</p> <p>ぜひ、これからも柏原市の未来を担う子ども達のために、教育政策の方向性、これを共有させていただいて、様々な取り組みを一緒に進めてさせていただければと考えておりますので、本日もどうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>【3 議事】</p> <p>ありがとうございました。それでは、次第3の議事に入らせていただきます。</p> <p>会議は、柏原市総合教育会議運営要綱第3条の規定により、市長が議長となります。</p>

	<p>ここからの会議の進行をお願いしたいと思いますので、市長よろしくをお願いいたします。</p>
(富宅市長)	<p>はい。それでは、運営要綱に基づきまして、議長を務めさせていただきますので、皆様よろしく申し上げます。</p>
	<p>それでは、議事に入る前に、事務局より傍聴に関する説明をお願いいたします。</p>
(事務局)	<p>はい。本日の傍聴者は1名でございます。傍聴席は10席ご用意しておりますので、10名に至るまで傍聴を認めていただけますでしょうか。</p>
(富宅市長)	<p>傍聴を許可してよろしいでしょうか。</p>
	<p>(教育委員から、「異議なし」の声があがる)</p>
(富宅市長)	<p>それでは傍聴を許可します。</p>
	<p>(傍聴者の入場)</p>
(富宅市長)	<p>それでは、順に議事に入らせていただきます。</p>
	<p>(新子教育長から発言を求める声あり)</p>
(富宅市長)	<p>どうぞ、ご発言ください。</p>
(新子教育長)	<p>皆様、改めまして、こんにちは。 長引くコロナ禍の中、我々の生活様式も変化してまいりましたが、学校生活におきましても様々な感染防止対策を行いながら、児童生徒の学びをとめることなく努めているところでございます。 富宅市長におかれましては、柏原市において、数多くの事業がある中、限られた貴重な予算を、学校給食の無償化を始め、多岐にわたり教育関連事業に割いて頂いております事、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございます。 今後とも柏原市として変わらぬご協力を賜りますよう、よろしくをお願いいたします。</p>
(富宅市長)	<p>ありがとうございます。総合教育会議が始まり、6年目に入りますが、この間、教育へは大変予算を割いてきた自信を持っております。これまで子ども達のために、また、市民の皆様の生涯学習の推進や生</p>

	<p>涯スポーツの充実のため、予算を配分してまいりました。</p> <p>これも、この会議を通して皆様の意見をお聞きしているからこそできることであると思っておりますので、引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>また、令和4年4月に策定されました第2期柏原市教育振興基本計画におきまして、前回の総合教育会議で大綱として位置づけられましたが、今後につきましても子ども達のために学びを支え、地域の特色を生かし、生涯にわたる学びの機会や環境づくりを着実に進めていきたいと思っておりますので、どうか引き続いてのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>(1) 学校施設整備について</p> <p>それでは、議事に入らせていただきます。</p> <p>まず、議事の(1)「学校施設整備について」でございます。</p> <p>令和3年度におきましては、柏原中学校と玉手中学校の学校体育館に空調設備が設置されましたが、それらを活用しての学校現場の状況はどのようになっているかお聞かせいただきたいと思えます。</p>
<p>(田中委員)</p>	<p>学校体育館の空調の整備につきましては、市長が今おっしゃいましたように、昨年令和3年度に柏原中学校と玉手中中学校に空調設備の設置が完了したことから、今年度から本格稼働しております。</p> <p>学校現場からは、各種学校行事の際、学校現場だけでなく、保護者の方々からも夏場は涼しく快適であったというお声が届いております。これからの冬の季節においても効果的に活用していただけるものと考えております。</p> <p>(近藤委員から発言を求める声あり)</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>はい、近藤委員お願いします。</p>
<p>(近藤委員)</p>	<p>学校の体育館は、学校教育における活用だけではなく、避難所としての機能も併せ持つことから、緊急時に広く市民の方々にご利用いただけるものです。</p> <p>今年度は、新たに国分中学校と堅下北中学校の工事を行っております。また、来年度は、堅上中学校と堅下南中学校の工事を予定しており、令和6年度には市内全中学校の学校体育館空調の設置が完了することになります。</p> <p>中学校に引き続き、小学校の体育館に空調設備を設置することについては、多大な予算を伴うことから、簡単には要望できませんが、市</p>

<p>(富宅市長)</p>	<p>長におかれましては、ぜひ、ご検討いただけたら嬉しく思います。</p> <p>はい、ありがとうございます。そうですね、次は小学校ということになってくるので、何とか議会の皆様にもご理解いただきながら進めていけたらと思っております。</p> <p>これまで、学校体育館に空調を設置してまいりましたが、緊急防災減災事業債という有利な起債がありまして、そちらを活用しております。その起債の期限が現在のところ令和7年度までとなっています。それらを活用し、柏原市の児童生徒のため、また、避難所として広く市民の方々にご利用いただけるよう、小学校にも引き続き体育館空調を、できれば設置していきたいと考えておりますが、また、その時期につきましても検討していきたいと思っております。</p> <p>それでは、学校施設整備で、その他ご意見はございましたらお願いいたします。</p>
<p>(西村委員)</p>	<p>学校の施設整備につきましては、学校体育館の他に、小中学校のトイレの洋式化につきましても、計画的に整備していただいていることに感謝いたします。</p> <p>柏原市の小学校、中学校とも建築から年数の経った建物が多く、施設の保全、整備等を効率的かつ効果的に推進していくためには、コストの縮減と財政負担の平準化を図り、安心・安全な学校教育環境を確保していくことが必要だと考えます。</p> <p>市長におかれましては、今後とも、これまでと同様、継続的な学校施設環境整備に対する予算を配分していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>ありがとうございます。小中学校のトイレの洋式化について、ずっと柏原市は遅れをとっておったところで、なんとか進めてきたのですが、さらに進められるよう力を尽くしていけたらと思えます。</p> <p>そして、学校施設の環境整備が進んで、学校現場でも効果的にご活用いただいているということをお伺いできたので、今後とも、子ども達のために、学校施設の環境を計画的に整えられるよう検討してまいりたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>(2) 柏原市スポーツ推進について</p> <p>それでは次に、議事の(2)「柏原市スポーツ推進について」でございます。柏原市では、先日の11月5日にスポーツフェスティバルが開催されまして、多くの親子連れの方などたくさんの方がご来場され様々なスポーツに親しんでいただけたと思っておりますが、柏原市でのスポ</p>

<p>(太田委員)</p>	<p>一ツの推進について、何かご意見等ございましたらお願いいたします。</p> <p>現在、大阪教育大学キャンパスで実施している柏原シティキャンパスマラソンですが、今年度は来年の1月に予定されております。以前は石川河川敷において5キロの市民健康マラソン大会として開催しておりました。</p> <p>その後、参加者や各種スポーツ団体より10キロマラソンに対するご要望があり、市役所前河川敷よりスタートするコースで実施しました。</p> <p>しかし、公道を走ることから参加者の安全確保や警備を検討した結果、大阪教育大学のご協力を得て現在のコースとなった次第です。</p> <p>シティマラソンにつきましては、従来行っていた河川敷等を含め、市街地を走りたいとのご意見が結構あると聞いております。安全確保ができるよう、交通事情等も勘案しながら走行可能なかどうか関係機関と調整していくと、そういう状況でございます。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>ありがとうございます。今、太田委員がおっしゃられたように、市街地や河川敷を走りたいというお声を、私もお聞きしております。</p> <p>柏原シティキャンパスマラソンは、毎回多くの方にご参加いただいておりますが、参加される方、応援される方の安全確保が第一であると考えておりますので、いろいろな面でこれから検討していただければと思います。よろしく申し上げます。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>(3) 恩智川多目的遊水地について</p> <p>それでは、議事(3)に移らせていただきます。「恩智川多目的遊水地について」でございます。こちらは、上面の整備を今行われており、その利用について取り組まれているところだと思っておりますが、その進捗状況について、どのようなものかお聞かせいただけたらと思います。</p>
<p>(近藤委員)</p>	<p>当該施設の上面整備に関して、市民の皆様や関係団体から様々なご意見をアンケートを通して頂戴する予定です。</p> <p>今後は、アンケートのご意見をもとに整備プラン案を作成し、パブリックコメントを経て完成していく予定です。</p> <p>整備プランをもとに基本計画を策定し、当該施設の上面整備内容を確定したいと考えますが、基本計画の策定期限については、令和5年6月末を予定として進めているところです。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>ありがとうございます。</p>

	(西村委員から発言を求める声あり)
(富宅市長)	はい、西村委員お願いいたします。
(西村委員)	上面の活用につきましては、当該施設の地形など遊水地という特性によって選ばれるスポーツもあると思いますけれども、各年齢に応じたスポーツ施設や家族等で楽しむことができる公園施設などを取り入れることが可能か見定めながら、この大きな施設を市民のために整備し、活用していくことができればと考えております。
(富宅市長)	<p>ありがとうございます。今、健康への関心が非常に高まっておりますし、誰もが身近なところで気軽にスポーツを楽しむことが一番いいのかなと思っています。施設の充実という面では、第2期柏原市教育振興基本計画においても基本的方向に定められております。</p> <p>市民アンケートを実施されるとのことですので、広く意見を聞きながら、いいものが作れるよう、今後も取り組みをお願いしたいと思います。</p> <p>スポーツに関しては、その時々で求められるものが変わってきて、今だったら、ワールドカップのサッカーで、オリンピックの時だったら、スケートボードができるところなど、いろいろな要望があるかと思われませんが、できるだけ多くの市民の方が楽しめるような良い施設にしていきたいと思っております。引き続きよろしくお願いいたします。</p>
(富宅市長)	<p>(4) 電子図書導入の現状について</p> <p>それでは、続いて議事(4)「電子図書導入の現状について」でございますが、現状をお尋ねいたします。</p>
(田中委員)	<p>図書館では、今年の10月1日から従来の紙の図書に加えて、インターネット環境があれば、パソコン、スマートフォン、タブレット端末を使って24時間365日、いつでもどこでも電子媒体の図書を読むことができる電子図書サービスを開始し、多くの方に利用していただいております。</p> <p>視覚障がい者の手帳を所有されている方が、スマートフォン等の音声読み上げ機能を使って電子書籍を楽しむ視覚障がい者専用の電子図書館のサービスもあわせて開始しており、QRコードを読み込むだけで簡単に利用できるようになっております。</p>
(富宅市長)	ありがとうございます。生涯学習の環境の充実を非常に実感してお

	<p>ります。</p> <p>とても便利なサービスですが、電子図書の導入について詳しくお聞かせ願いますか。</p>
(太田委員)	<p>電子図書を導入したいきさつですが、やはり新型コロナウイルス感染防止の観点から、人との接触をできるだけ回避しながら図書館を利用していただく、そのための一つの有効な手段として、また、デジタルトランスフォーメーションの取り組みの推進にもつながるといことで、導入に至ったということです。</p> <p>さらには、読書バリアフリー法に準拠したサービスとして効果を発揮することができるかと判断したことも一つの要因となっております。</p>
(富宅市長)	<p>ありがとうございます。今、田中委員や太田委員がおっしゃったように、読書バリアフリー法に基づいた、障がいの有無にかかわらずというところで、誰もが読書に親しめる環境づくりの必要性は、私も実感しております。</p> <p>他に、電子図書で検討されていることなどございましたらお聞かせいただきたいと思ひます。</p>
(新子教育長)	<p>G I G A スクール構想との関連性の高い事業でありますので、市内小中学校の約4, 600人の児童生徒に配布されたタブレット端末で電子図書を利用してもらうためにID及びパスワードを図書館で一括登録し、朝の読書活動や調べ学習での活用をしてもらうように現在調整中でございます。</p> <p>一方、費用面でございますが、システムの初期導入や電子書籍のコンテンツ費用等の初年度に係る経費に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用できることが、電子図書導入の要因の一つとなっております。</p>
(富宅市長)	<p>ありがとうございます。今後の電子図書の運用については、コンテンツも充実させ、市民の皆様にとって、さらに図書館が魅力的なものとなるよう、取り組んでいただきたいと思いますし、電子図書館を導入して、今後利用率などの数字が出てくると思ひますので、できるだけ一人でも多くの方に利用していただけるよう、教育現場などの活用も急いでいただけたらと思ひます。よろしくお願ひいたします。</p>
(富宅市長)	<p>(5) 学力向上の取り組みについて</p> <p>それでは、議事(5)「学力向上の取り組みについて」でございます。学力向上のため、様々な取り組みを進めていただいていると思ひます</p>

	<p>が、その内容についてお伺いします。</p>
(近藤委員)	<p>学力向上の取り組みにつきましては、平成28年度より、教育委員会が策定した「かしわらっ子はぐくみプラン」を基盤として、大学の先生を交えた「学力向上対策委員会」や、各学校の学力向上担当やタブレット端末を活用した授業を推進するICT教育推進リーダーで構成する「学力向上推進委員会」を活用し、子ども達の学力・学習状況の分析や授業実践の研究に取り組んでおります。</p>
(富宅市長)	<p>ありがとうございます。分析や研究にも取り組まれているとのことですので、さらなる向上に向け、今後も進めていただきたいと思えます。よろしくお祈いします。</p> <p>また、柏原市における学力の現状についてお聞かせいただけたらと思えます。</p>
(田中委員)	<p>柏原市の学力の現状につきましては、教育委員会会議でも報告を受けております。</p> <p>令和4年度の全国学力・学習状況調査によると、小学6年生の平均正答率が国語、算数、理科とも大阪府を上回りました。</p> <p>また、中学3年生は、国語、数学ともに全国及び大阪府を上回り、理科は大阪府を上回りました。</p> <p>コロナにより未実施となった令和2年度を除いて、過去5年間、全国の平均正答率と比べると、小学校、中学校ともに長期的にみて柏原市は右肩上がりに推移しております。</p>
(富宅市長)	<p>ありがとうございます。右肩上がりということで非常に嬉しく思っております。先程の分析や研究が、結果に表れてきているのではないのかなと思っておりますし、これからはしっかりと見守りたいと思えます。</p> <p>では、本市の学力向上の基盤であります「かしわらっ子はぐくみプラン」についても、詳しくお聞かせいただけたらと思えます。</p>
(西村委員)	<p>今年度、学力向上方策の取り組み状況や課題等を踏まえた新たな学力向上計画として、第3期の「かしわらっ子はぐくみプラン」を策定しました。</p> <p>本プランは、「第2期柏原市教育振興基本計画」に位置付け、新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりや研究体制づくりを推進するものです。</p> <p>子ども達の「思考力、判断力、表現力」を軸にいたしまして、6つの重点取り組み、すなわち1つ目が、思考力、判断力、表現力の育成</p>

	<p>をめざした授業づくり、2つ目が、ICTを活用した授業づくり、3つ目が、学習評価の充実、4つ目が、研究体制の充実、5つ目が、家庭学習の充実、6つ目が、学力向上の指標と目標値ですが、それらを具体化し、教育委員会、学校、家庭が一体となって柏原のすべての子ども達に確かな学力を育てていただきたいと思います。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>ありがとうございます。とてもいいプランとっておりますので、ぜひプランに沿って進めていただきたいと思います。</p> <p>他に学力向上の中で課題を感じられていることなどあれば、お聞かせいただけたらと思います。</p>
<p>(近藤委員)</p>	<p>児童生徒質問紙から読み取れる課題の一つとして、学習習慣や学習環境があげられます。</p> <p>「土曜日や日曜日など、学校が休みの日に、一日当たり、どれくらいの時間勉強をしますか」という問いに対して、柏原市では、小中学生ともに、全国と比較して休日に家庭等で学習をする時間が少なく、一時間未満と回答した児童生徒が4～6割にのぼっています。</p> <p>教育委員会としましては、学校、家庭と連携し、主体的に学ぶ子どもの育成に取り組むとともに、中学生を対象とした学習会や英検対策講座、小学生を対象としたスタディアフタースクールといった学力向上対策事業を一層充実させ、「すべての子ども達に確かな学力を」を目標に取り組んでまいります。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>ありがとうございます。学習する時間、向き合う時間というものを少しでも伸ばしていけたらと思います。柏原市ではNPOや子ども食堂など、いろんなところがありますので、子ども達の教育環境について、ぜひそういったところとも連携して行ってほしいと思います。</p> <p>今後も楽しみにしております。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>(6) 部活動の地域移行について</p> <p>それでは、最後の議題ですが、議事(6)「部活動の地域移行について」でございます。</p> <p>この件につきましては、新聞や報道でも取り上げられており、市民の皆様も今後ますます関心が集まってくることかと思っております。柏原市における中学校の運動部活動の現状について、まずはお聞かせいただけたらと思います。</p>
<p>(太田委員)</p>	<p>柏原市の中学校ですが、現在、7校の中学校で、合わせて49の運動部がございます。</p>

	<p>近年は、少子化による生徒数の減少、それに伴う教員数の減少により、従来の部活動の数を維持することが非常に困難になってきております。</p> <p>中学校の運動部活動は、生徒が自分の興味、関心に応じて自ら選択し参加する活動であり、スポーツの楽しさや喜びを味わうことにより、学校生活を豊かにする大切な活動であると考えております。</p> <p>教育委員会では、平成27年度より一部の部活動に対して就学指定校変更制度を設け、生徒が希望する部活動を選択できるよう配慮しております。</p> <p>また、専門性の指導力を持った顧問がない等の理由で支援を必要とする中学校に対しましては、学校が推薦し、教育委員会が委嘱した方を中学校に派遣するという「中学校運動部活動補助指導員派遣事業」を行っています。専門的な技術指導力を備えた外部指導者は今後、ますます必要になると考えております。</p> <p>(富宅市長) ありがとうございます。現状はよく理解できました。これまでも非常に力を入れて行っているかと思いますが、ただこの大きな変化というものが間近に迫ってきていますので、この部活動の地域移行に対して教育委員会のお考えをぜひ聞かせていただけたらと思います。</p> <p>(新子教育長) 部活動の地域移行については、少子化の中でも生徒にとって望ましい部活動の実現を図るため、持続可能な部活動と教員の負担軽減という観点から、本市だけではなく、全国の各市町村、各公立中学校、本当に頭を抱える大きな問題であると考えています。まだ、国からはっきりした情報がない状況ではありますが、本市教育委員会におきましても今まさに取り組みにかかっているところです。本当に重要な課題であります。</p> <p>令和4年6月に行われたスポーツ庁の有識者会議では、公立中学校の運動部活動の地域移行を令和5年度から令和7年度までに全国で進め、休日から段階的に推進することが提言されております。これも5年から7年に延びております。</p> <p>新たなスポーツ環境を構築するためには、地域の実情に応じて、スポーツ団体等との連携や指導者及び施設の確保などが必要となります。</p> <p>教育委員会といたしましては、国の動向や、大阪府その他市町村との情報共有に努め、モデル事例や試行的な取り組みを参考にしながら、本市の生徒にとって、より良い方策を研究してまいりたいと考えております。</p>
--	--

<p>(富宅市長)</p>	<p>ただ今教育長からの説明を伺いまして、多方面から慎重に検討をしていただいていること、本当にありがたく思っております。ぜひ柏原市にあった形というのを模索していただいて、前に進めて行きたいと思っておりますので、今後も引き続き情報収集をしつつ、最後は子ども達にとって最善の形になるよう目指していただければと思いますので、よろしくお願いたします。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>(7) その他 それでは議事の(7)「その他」についてですが、皆様、何か案件等がございますか。</p>
	<p>(教育委員から、「なし」の声があがる)</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>特にないようです。最後に事務局より何かありますか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>【その他・会議日程について】 本日予定していました議事は以上となり、その他の案件はないようですので、令和4年度第1回総合教育会議を終了とさせていただきます。 次回につきましては、ご審議いただく案件が生じた際に、改めて開催の日程調整をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>特に、ご意見がなければ、今後、会議の開催が必要となった際に、事務局の方であらためて日程の調整をさせていただきますので、よろしくお願をいたします。 それでは、本日の会議は以上をもって終了し、閉会とさせていただきます。 これから年末に入り、皆様お忙しくなると思われませんが、お身体にはくれぐれも気を付けていただき、良い新年をお迎えください。本日は本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。</p>